

国際ロータリー第2560地区  
ガバナーテーマ

再生・新生・共生

高田ロータリークラブ  
今年のスローガン

ロータリーを楽しもう！  
夢と誇りをもって



2022-2023年度

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

第2560地区ガバナー 高橋 秀樹

高田ロータリー会長 高橋 正彦

幹事 飯塚 宏佳

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号

TEL (025)526-3288 FAX (025)526-3534

メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp

例会会場：デュオ・セレッソ TEL(025)526-3111

広報・会報・雑誌委員会：

齋藤俊幸・藤林陽三・出澤英則

第38回 6月16日(金)

No.38

会長挨拶 ●高橋正彦



皆さんこんにちは。

11日に梅雨に入りました、じめじめしたいやな季節がきたなと思います。

さて、梅雨の時期の花、アジサイが目を楽ませてくださいますが、なぜ花の色が異なるのかご存じでしょうか。アジサイの花の色の違いは、土の酸性度の違いによるものようですが、土が酸性だと青いアジサイ、アルカリ性だと赤いアジサイが咲き、中性だと紫色になるそうです。日本では、賛成の土壌が圧倒的に多いので青色のアジサイが多いようです。

アジサイは日本原産の落葉低木で、もともと森林など湿り気が多く、光の届きにくい場所に自生していました。アジサイは昔の日本では庭木としての人気はいまひとつで、海外に渡り園芸種として品種改良された苗が日本に逆輸入されたことから人気上昇し、現在では梅雨時期に欠かせない花として、日本が誇る花の一つになっています。

きれいなアジサイを咲かせるには、栽培環境は明るい半日陰・雨が降らない日が続いたら水やり・開花前の液体肥料（5月に10日に1回程度）・花が咲き終わったら剪定（咲き終わったあと7~9月にかけて、花の下2節目くらいでカット）このように手入れをすればきれいな花が咲くようです。ぜひみなさんこの機会にアジサイを育ててみてはいかがでしょうか。または、アジサイの名所巡りもいいかもしれません。ぜひお出かけください。

本日は先週に必続き、クラブ協議会です。各委員長様よろしくお願ひします。

出席報告

出席率 100%

メイクアップ

大谷光夫君 (6/9 ガバナーナイト)  
飯塚宏佳君 (6/10 2023-24 年度防滅災セミナー)

ビジター

フードバンクじょうえつ 事務局長 近藤尚仁様

セレモニー

目録贈呈：フードバンクじょうえつ様へ



地区補助金社会奉仕事業  
(デザイン段ボールが運ぶ真心)  
・デザイン段ボール及び  
食品一式寄贈



## ニコニコ BOX 紹介

三井慶昭君：米国現地時間 2023 年 6 月 10 日、米国会議長主催の晩餐会に出席。2023 年 6 月 11 日 15:00～米国大統領夫妻開催の晩餐会に出席、夫妻としっかり握手をしてきました。

## 委員会報告

ロータリー財団委員会：寄付のお願い  
吉田次期幹事：2023-2024 年度年会費についてのご案内  
親睦委員会：6/30 最終例会と二次会のご案内、6 月会員お誕生日 各お祝い



お誕生日

ご結婚記念日

## 幹事報告

配布物：会報No.37、2023-2024 年度年会費についてのご案内  
回覧物：社会奉仕事業（雁木プラザ木製ポスト防腐塗装）完了報告

## クラブ協議会

## <2022-2023 年度 活動報告 ② >

クラブ協議会配付資料をご参照ください。

## 高橋会長

「ロータリーを楽しもう！夢と誇りをもって」のテーマで一年間活動をしてきました。コロナウイルスも2類から5類へと変わり、ようやく元の活動に戻りつつあるなか、この1年間ロータリーを楽しんでいただけましたでしょうか。

対外的には、清水・米沢上杉 RC の周年事業への参加、また IM の主管・3 クラブ合同例会などに、会員の皆様のご協力、参加を頂き大変ありがとうございました。また、地区補助金を利用しての社会奉仕事業・国際奉仕事業に対し、ご協力ありがとうございました。

毎年度の課題である会員増強では、転勤者の後任が多く新たな勧誘ができなかった、次年度は理事会で承認された推薦新会員の勧誘をお願いします。

一年間、各委員長様はじめ会員の皆様にご協力を頂きまして、大変ありがとうございました。

## 職業分類・ロータリー情報委員会

大島委員長



活動の振り返り

1. 今年度の新入会員の特徴は、転勤者の後任 または 衛星クラブから親クラブへの移籍が主であり職業分類については審査の必要がほとんどなかった。
2. 逆に、所属企業の後任者が入会された際、今年度の活動目標のひとつであったお一人お一人にサポーターを付ける活動が疎かになった。
3. 入会3年未満の会員対象のファイアースайд・ミーティングが実行できなかった。次年度は8月中に実行されることを望みます。

## 会員増強委員会

中田委員長



&lt;会員の増減&gt;

1. 昨年度末の高田 RC の会員数 : 61 名  
昨年度末の衛星クラブの会員数 : 14 名
2. 現在の高田 RC の会員数 : 59 名 (正会員 58 名 名誉会員 1 名)
3. 現時の高田さくら衛星クラブの会員数 : 12 名
4. 本年度入会者 : 7 名  
釜田英一様・山本 陽様・遠藤正義様・渡邊茂雄様・庭野純志様・西山要耕様・宮下啓三様  
(上越福祉会)(東北電力)(岩の原葡萄園)(上越信金)(アートホテル上越)(衛星クラブから)(東光クリエート)

5. 本年度退会者 : 6 名

佐藤教彦様・チャーリー様・神田和明様・吉田進一様・久保克文様・伴 長門様  
(岩の原葡萄園)(上越信金)(アートホテル上越)(東光クリエート)

&lt;活動&gt;

1. 理事会で承認された推薦新会員 5 名に対して関係性の深い担当者を決め、入会に向けてアプローチをし、現在も継続している。
2. アクサ生命上越営業所長の渡辺太一様を本山 AG が会員増強しました。入会予定。
3. 新会員にふさわしい方の推薦を全会員に対して例会等を通じて依頼。

## 衛星クラブ委員会

石倉委員長



12 名のクラブ員のもと、昨年度は約半数の例会、他、クラブ活動の出席率であった。このままでは会員の減少が見込まれそうで危機感をいただいていた。

よって、委員会としては「ロータリアンと活動する時間を増やそう、親睦を通じて一緒に楽しもう」と一年間やってきました。

- 1) 活動費として 300,000 円提供  
・活動費の補助で、高田クラブの例会出席・夜例会への参加等、出席率も高まりふれあう時間が増えたと思う。

2) 会員増強で 5 名を pickup

・理事会承認のもと、現在アプローチをロータリー・衛星クラブで各自にかけている途中。今後が期待される。

衛星クラブの存在感も徐々に認められてきていると思う。アクトのように早くなることを願っている。



#### 出席ニコニコBOX委員会

#### 佐藤委員長



残念ながら、出席ニコニコBOXとしてNOアクションでした。日々の僅かな事柄を喜びとしての献金を促す状況を作る事へのアイデア不足と思います。また、当委員会が積極的な働き掛けの介入の不足と考えられます。特に感じた事例は合同例会での当クラブ未発言(発表無し)でした。

#### 広報・会報・雑誌委員会

#### 齋藤副委員長



「広報・会報・雑誌委員会本来の趣旨をしっかりと認識し、記録とクラブ内情報発信が滞ることなく、地域社会に向けて活動情報の提供による当クラブの理解と認知度向上を図る」との運営方針の下に事業を進めて参りました。

事業計画に基づく実績報告としましては、

1. 「会報は、欠席者への便宜となり、親しみやすい写真画像を多く取り入れた紙面づくりに取り組む」との計画は、写真を中心に文書を端的にしての構成を心がけての一枚紙面にと努めたもの。
2. 「広報は、Facebookを中心にした活動情報の発信をもって、ホームページ上との連携と共に、新鮮で変化のある活動報告の掲示を行い、クラブ内外への広報を図った」ものです。今期はFacebookによる情報発信を26回更新した実績であります。各社報道機関の協力を頂いての情報発信・広報はありませんでした。マイロータリーへの登録への推進にも至りませんでした。
3. 「雑誌は、機関紙「ロータリーの友」への投稿、掲載として、当委員会としてのものの投稿には至りませんでした。

#### 社会奉仕委員会

#### 細野委員長



#### 実施事業

1. 継続事業「オークション」 売上金 328,500円 2/17実施
2. 社会奉仕活動 雁木通りプラザ 「書状集箱」補修 6/9完了
3. 地区補助金「デザイン段ボールが運ぶ真心」 6月最終報告実施
4. 上記クラブ活動のPR実施 ポスター掲示、地元新聞掲載など

#### 国際奉仕委員会

#### 高坂委員長



今年度は、前年クラブ単独で行った「スリランカアイバンク協会への支援事業」を継承し、地区補助金を利用した、同協会への支援事業を計画しました。

事業は、「角膜保存液、同運搬用保管容器の寄贈」で計画しましたが、スリランカ国内の深刻な経済危機等により連絡が取りづらい状態が続いたことに加え、数回の必要物資変更リクエスト、円安の影響による物品価格・国際輸送運賃の高騰等が影響しました。

事業は未だ完了していない現状ですが、先週最終の物品発送を終え、年度内完了の目途がつき、現在地区への最終報告書の作成に入っております。

#### ロータリー財団委員会

#### 霜村委員長



1. 財団への寄付目標(150ドル/会員・ポリオプラス30ドル/会員)は年会費で充当されるということで安心していましたが、6月8日現在、円安等の影響で、ポリオプラスは達成したが、年次基金は若干不足してしまいました。
2. ボックスを回しての寄付のお願いや、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会の事業サポートが十分ではなかった。
3. ミリオンダラーミールを16回実施した。

<R.5.6.8現在の寄付額>

年次基金	総額	10,268.19ドル	(一人あたり177.03ドル高田クラブのみ)	146.68ドル(衛星含)
ポリオプラス	総額	2,924.43ドル	(一人あたり50.42ドル高田クラブのみ)	41.77ドル(衛星含)

## 米山奨学委員会



### 鈴木委員長

1. 10月、米山記念奨学委員長セミナー（新潟市にて）出席。
2. 11月、第2560地区指導者育成セミナー（新潟市にて）出席。
3. 2月、米山記念奨学委員長セミナー（新潟市にて）出席。
4. 10月、4月に例会にて寄付のお願い。

<2023年6月8日現在の寄付額>

普通寄付額：230,000円      特別寄付額：1040,000円

\*一人当たり寄付額（目標は一人当たり20,000円）

- ・21,896円（高田クラブのみ58名平均）
- ・18,142円（衛星クラブ含む70名平均）

## 青少年奉仕委員会



### 東野委員長

#### 活動報告

5月に掛川会長から卓話担当実施

2月に高田、直江津、新井妙高アクト合同例会

山崎様にローカル5G講演

その他 高田公園清掃活動やダンス例会

今期もコロナの影響で活動する事が難しかったです。しかし1番の課題は会員減少です。皆様のお力をお貸しください。